

整理番号	HT26014	分野	生物・医歯薬学	(キーワード)	老化/アンチエイジング
------	---------	----	---------	---------	-------------

東京工科大学

ヒトはなぜ老いるのか？

ーヒトを老化させる化学反応を見て、アンチエイジングを考えるー

先生(代表者)	佐藤 拓己(さとう たくみ) 応用生物学部・教授				
自己紹介	専門分野: 食品によるアンチエイジング 趣味: 司馬遼太郎/吉川英治の小説 「燃えよ剣」「三国志」が好み。特に土方歳三が好きです。 学生時代から取り組んできたこと: 学生時代は岩登りをしていました。今は少し筋トレをするぐらいです。				
開催日時・ 主な募集対象	平成 26 年 8 月 2 日(土)	(対象)	中学生	(人数)	各日 20 名
集合場所・時間	東京工科大学・片柳研究所棟 1 階ホール		(集合時間)	午前 9 時	
開催会場 (集合場所)	東京工科大学・八王子キャンパス・片柳研究所棟 5 階・学生実験室 住所: 〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1 アクセスマップ: http://www.teu.ac.jp/campus/map/index.html				
内 容					
<p>「ヒトはなぜ老いるのか？ なぜ 20 歳のままの姿で生活できないのか？」人類はこの課題を数千年前から考え続けてきましたが、未だ明確な解答を得ていません。あと 10 年もすれば、あなたにも老いを実感させる小さな出来事がきっと起こるでしょう。</p> <p>最近、老化は単純な化学反応で説明できるかもしれないことがわかってきました。特に注目される“糖化”と“酸化”について実験室で観察して、老化を人類がどのように考えてきたか一緒に考えましょう。</p>					
					
http://kids.wanpug.com/					

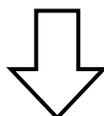
スケジュール		持ち物
8月2日(土)／11月23日(日)とも同一日程		筆記用具
9:00-9:30	受付(東京工科大学・片柳研究所棟1階ホール)	特記事項 昼食・お茶は準備します。 実験に関する器具は大学で準備します。
9:30-9:45	開校式(あいさつ、科研費の説明、受講生の自己紹介、スタッフの紹介)	
9:45-10:30	講義「ヒトはなぜ老いるのか？」	
10:30-10:45	休憩	
10:45-11:45	実験1「試験管内で糖化反応をみる」	
11:45-13:00	昼食(スタッフと受講生の交流会をかねて一緒に食事をする)	
13:00-13:50	実験2「肌年齢・血管年齢を実際に測定してみる」	
13:50-14:00	休憩	
14:00-15:00	実験3「ホットケーキを焼いて糖化反応をみる」	
15:00-15:15	休憩	
15:15-16:00	成果発表と考察	
16:00-16:30	修了式(未来博士号授与、アンケート記入、総括)	
16:30	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	東京工科大学 研究協力課・八木 敦子(やぎ あつこ)
住所：	〒192-0982 東京都八王子市片倉町 1404-1
TEL 番号：	042-637-1163
FAX 番号：	042-637-1127
E-mail：	rsc@so.teu.ac.jp
申込締切日：	第1回目：平成26年7月14日(月) 第2回目：平成26年11月4日(火)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
佐藤 拓己	H22-24	基盤研究(C)	22500282	熱ショックタンパク質を誘導して脳を保護する創製分子の研究
佐藤 拓己	H25-27	基盤研究(C)	25350985	熱ショックタンパク質を誘導して網膜を保護する分子のケミカルバイオロジー



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。